

環境に優しく品質に厳しく

# 2エバポレータJR貨物クールコンテナ

## より厳密な温度管理を可能にした2エバ対応コンテナ

大型トラックでは今やスタンダードとなった2つのエバポレータによる2室温度管理をJRコンテナで初めて導入。冷凍車輸送と同じような性能・品質をJRコンテナで実現しました。  
(C:チルド F:フロースン)前F/後C・前F/後F・前C後F・前C/後Cのレイアウトが可能。

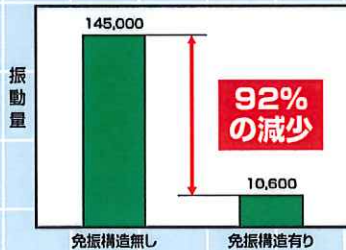
## 長寿命化を可能にしたハイブリット断熱構造

省資源化に対応する為に当社ではコンテナの長寿命化に取り組んでいます。その中で冷凍輸送にとって最も大切な断熱材を見直しました。外気との温度差でコンテナ内部に発生した微量の結露を断熱材が吸収し、経年経過とともに断熱材内に蓄積する事で保冷性能の低下を引き起こします。そこで水を吸い難いスチレンフォーム+ウレタンによるハイブリット断熱材構造により経年経過後の保冷性能の低下を最小限に抑える事が出来ます。

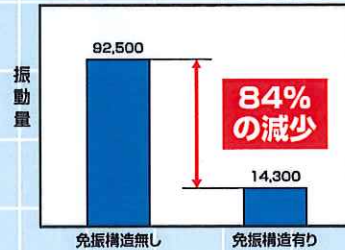
## 積み荷に優しい免振フロア

断熱性能の良い一体型フロアパネルが免振ゴム構造により床全体がフローティング状態になっています。それによりJR貨車にて運行時の積み荷への振動量を90%以上低減します。その他に腐食しない樹脂製エアリブの採用によりさらに積み荷に優しい構造になっています。

JR貨車走行時の振動量の比較



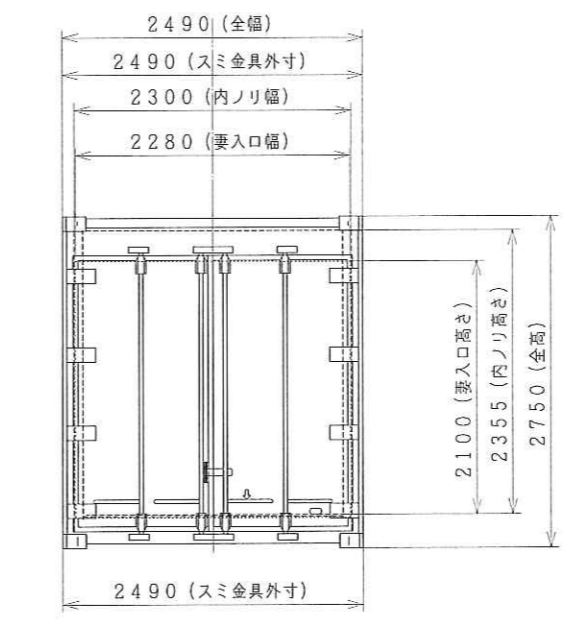
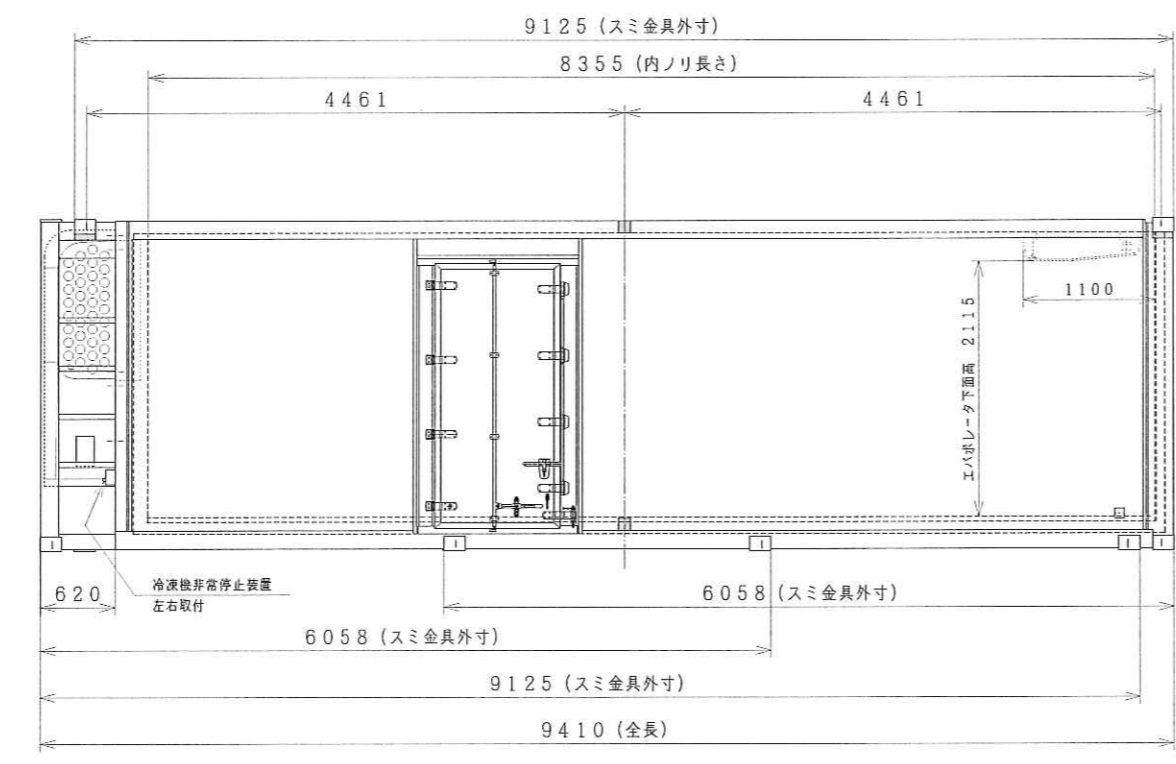
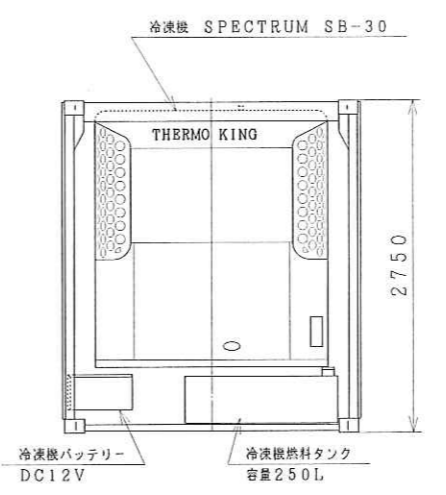
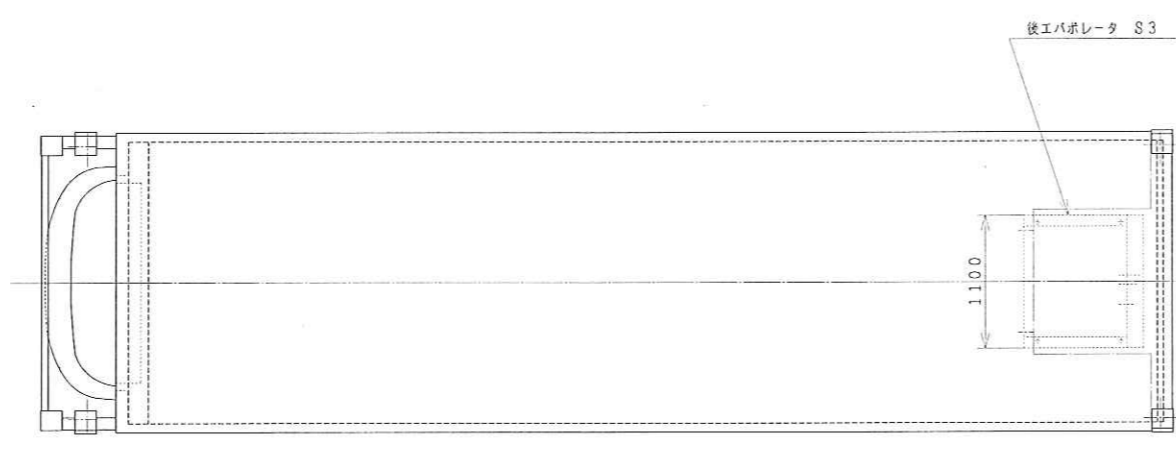
エアサステラ走行時の振動量の比較



振動量=(加速度×頻度)の積算値

### 略仕様

コンテナ内寸・・・(長)8.365m×(幅)2.3m×(高)2.355m  
(30フィート級)  
コンテナ容積・・・・・・・・・・・・・・・・ 45.3m<sup>3</sup>  
コンテナ自重・・・・・・・・・・・・・・・・ 5000kg  
断熱仕様・・・・・・天井・前壁・床100mm 側面・後扉75mm  
最大積載量・・・・・・・・・・・・・・・・ 10900kg  
(いすゞ自動車㈱ LKG-CYJ77A時)  
冷凍機・・・・・・・・・・インガソール・ランド㈱ サーモキング  
SPECTRUM-SB-30(1ユニット2エバシステム)  
コンテナ台車・・・・・・・・・・・・・・・・ ㈱ランテック製  
コンテナ台車シャシ型式・・・いすゞ自動車㈱ LKG-CYJ77A



承認	課長	検図	設計	名	免振フロア・冷凍機2エバ	尺度
			日下部	称	30フィート級冷凍コンテナ外観図	1/45
類別 車台	BXT1032	日付	11.09.21	備考		
株式会社 矢野特殊自動車					図番	BXT1032-01